
ある男と黒い馬

クラブマン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ある男と黒い馬

【Nコード】

N3327H

【作者名】

クラブマン

【あらすじ】

現代の日本、一人の不憫な男が黒い馬と出会う。そんな男の物語。

一話 ある男（前書き）

「人馬一体」ソレを感じて風になった時、オレはきつと本当の自由の中にいるんだ。聞こえないか？相棒の鼓動が。こんなにも気持ち良さそうじゃないか・・・

一話 ある男

その男は不憫だった。

その男には兄弟がいた、三歳上の兄と五歳下の妹だ。男は真ん中の次男で、兄や妹ほど愛情を受けて育てられなかった。

自分のやりたいことを勝手に決めて実行する自由奔放な兄と、すぐに他人の影響を受け、一人にすると危なげな妹に挟まれて生きてきた。

兄は長男だと可愛がられ、妹は末っ子だと可愛がられた。

男は共働きの両親の気を惹こうと、小さい頃から家の手伝いをしたり、妹の面倒を良くみていた。しかし、そんな男を両親は

「当たり前だ。」と考え、相手にしなかった。

男の思いは報われなかったが、それでも諦めずに自分が家族の為に出来る事をやり続けた。その思いが、少し先の未来に

「裏切り」という行為で不条理に精算される事も知らずに……

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3327h/>

ある男と黒い馬

2010年10月28日04時16分発行